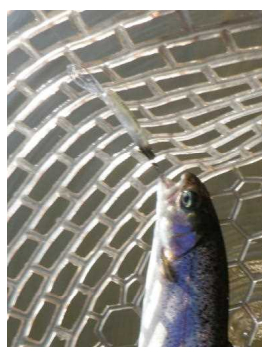
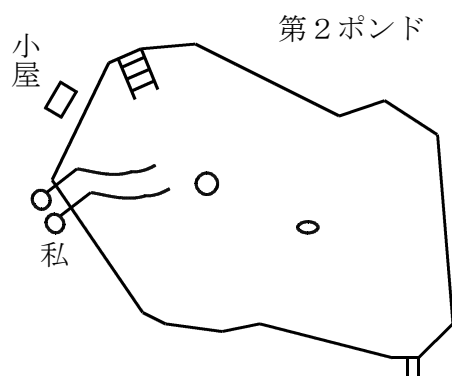


【ヒットルアー】

・マメしづくBB 桃 3尾
 ・イーグルプレーヤー50slimGJゴールドアーク1尾
 ・スティル イルペレジャーク 1尾

・モカSR(SS)ミドピーノ 1尾
 ・ウッサS オラオラオレンジ 1尾
 ・メディアムクラピー 赤色透明 1尾

マメしづくBB
桃イーグルプレーヤー50slimGJ
ゴールドアークスティル
イルペレジャークモカSR(SS)
ミドピーノ

【様子】

○料金 半日午前 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500 / ○火曜日は、放流なし、餌撒きなし。
 ○晴れ、風はほとんどなし。水は濁っている。

午前7時45分～正午 8尾

○小屋前に入ったが、まぶしかったので、移動した。
 ○午前7時45分にスタートした。正午までに8尾しか取れなかった。
 ○前回「前日がサンクフェスタだったので、マスの活性が厳しかったのかも知れない」と記載したが、今日も前回と同じような状況だった。厳しい。釣れなかった。

【振り返り】

<モカ・プチモカから始める>

①モカ・プチモカSR(SS) よく釣れるカラーから始める。他の色も試す。
 → ミドピーノで1尾取ったのみ。色々試すがダメ。

○モカSR(SS)とモカDR(SS)では泳ぎが違うので、SRで釣れなくなったとき、DRを試す。

○ルアーチェンジするときに、最後の一投でロッドポジションを変えると釣れるときがある。

②マジックジャーク → 早めにマジックジャークを入れた。1尾取ったが続かない。

③モカ・プチモカSR(SS) 釣れたカラーをもう一度試す。 → 当たらない。

④ボトムを試す。 → 早めにボトムを試した。今日はボトムの反応が良かった。

⑤次の一手

これまで釣れていたルアーや釣り方を初めから繰り返す。

→ マジックジャークで1尾取ったが、続かない。

→ ボトムで1尾取ったが、続かない。

ボトムとかトップとか釣っていない層を釣る。 → トップを行う状況ではなかった。

まだ使っていないルアーを試す。

○反応の良かったものから傾向をさぐり、ルアーをチョイスする。

○反応の良かった層をリトリブする。

→ ボトムが良かったこと、表層にマスが見られなくなったことから、パニクラMR、ミディアムクラッピーを試した。2つとも足下でばれた。

リールを2〜3回転巻いてルアーを潜らせてから一定層をリトリブした。

一定層を泳ぐリトリブスピード

パニクラMR : 「ゆっくり」でリール半回転

ミディアムクラッピー : 「ゆっくり」でリール一回転

→ 表層にマスがない。(マスが沈んでいる)

モカSR(SS)の派手な色が見えなくなるところでリトリブを開始した。

モカSR(SS)の地味な色はそのカウントまで沈ませてからリトリブを開始した。

反応があるが、釣掛かりしなかった。

上手な人の釣り方を探る。

→ スプーンでヒットさせていた人がいた。

スプーンを少し試したがダメだった。

⑥拾い釣りの状況の場合。

○すべてのルアーを試すつもりで投げる。スプーンも使う。

○一投目で釣れることがよくあることを認識する。

○一投目で反応がなければすぐに変える。

○一投目で釣れても、二投目で反応がなければすぐに変える。

【スプーンについて考える】

○泳層は概ね重さで決まる。

○リトリブスピードは概ね重さにより決まる。

0.9g〜1.5gのリトリブスピードはほとんど変わらない。

0.7g以下、1.8g以上ではリトリブスピードが変わる。

○竿を立てることで、泳層を上げることはできる。

しかし、スプーンの泳ぎが変わる。

○カウントして沈めると、泳ぎ始めてからしばらくは、泳層を下げるができる。

途中からだんだん浮いてくる。手前に来る頃には結構浮いている。

沈めるときは竿先を下げる。時にはティップを水中に入れる。

【スプーンで釣る】

ロッドポジションはラインと一直線になるようにして、やや左(または右)に振ることを基本にする。

リトリーブスピードはスプーンが泳ぐスピードで巻く。(0.9g～1.5gは同じ巻きスピード)

泳層を探るときは、軽いもの(0.9g)から重いものへとする。上の層から下の層を探っていく。

これでカラーを探る。

表層を探るときは、0.9gから更に軽いものへと変えていく。

遠くの表層は、0.9gのスプーンを使い、ロッドティップを上げて釣る。

※とりあえず、この方法で試してみる。

※PEラインよりフロロの方がよいかも。